

総 監 第 119 号  
平成 27 年 3 月 13 日

総社市長 片 岡 聡 一 様

総社市議会議長 剣 持 堅 吾 様

総社市監査委員 池上 賢太郎

総社市監査委員 津神 謙太郎

工事監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第5項の規定により、平成26年度の工事監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

平成26年度

工事監査結果報告書

総社市監査委員

## 平成26年度工事監査報告書

### 第1 監査対象工事

平成26年度において施工中の工事のうち、次の工事について選定し監査対象とした。

工事名	契約金額	工事担当部課	契約担当部課
清音神在本線改良(上部工)工事	2,030,155,620円	建設部土木課	総務部契約管財課

工事の詳細は別表のとおり

### 第2 監査の期日

平成26年11月19日(水)～11月20日(木)

### 第3 監査の方法

監査に当たっては、計画・調査・設計・仕様・積算・契約・施工管理・監理(監督)・試験・検査等が適正に行われているかどうかについて、関係書類の調査をするとともに関係職員から説明を聴取した。また、関係職員の立会いを求め実地調査を行った。

なお、この監査では技術調査業務を公益社団法人大阪技術振興協会に委託し、同協会の技術士の派遣を得て書類審査及び実施調査を行い、その意見を参考にした。

### 第4 監査の結果

工事の技術調査を実施した結果は総括的に良好であり、評価できるものであると認められたが、次の事項において、改善、検討を要すると認められた事項については、適切な措置を講じられたい。

なお、技術的に細部にわたる事項、その他軽易な事項については、その都度関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

#### 清音神在本線改良(上部工)工事

##### 書類調査について

ア 床版に用いるコンクリートは当初計画では24N(スランプ8cm)となっていたが、ポンプ車による打設の関係から27N(スランプ10cm)に変更されている。変更施工計画書を作成して記載しておかれたい。また、地覆工においてもハイパーネットを使用したことにより、ひび割防止のためのVカット目地(5mにつき1箇所)の施工が不要になっている。この件についても変更施工計画書に記載されたい。

イ ダンプトラックの過積載に関する記述がなかったが、今後の土砂運搬工事等においては必ず記載されたい。

ウ 施工管理結果については、今後の維持管理及び後任の担当者のためにも、整理された結果をもとに、工事写真と品質管理等データをリンクして保管されたい。

別表

清音神在本線改良(上部工) 工事

所管課	工 事 概 要
建設部 土木課	(1) 工 事 場 所：総社市 富原外 地内 (2) 工 事 概 要：L = 531.2m W = 7.5(12.0)m 工場製作工 W = 3134.8t 架設工・橋体総重量 W = 3175.8t 床版・コンクリート工 V = 1749.1m <sup>3</sup> (3) 請 負 者：株式会社 I H I インフラシステム 中国営業所 (4) 設 計 者：業務委託 (委託先：(財)岡山県建設技術センター) (5) 監 理 者：自主監理 (6) 事 業 費：設計金額 2,549,929,200 円(変更 2,574,354,480 円) 請負金額 2,013,427,500 円(変更 2,030,155,620 円) (7) 工 期：平成 24 年 9 月 19 日 ～平成 27 年 1 月 30 日 (8) 工事進捗状況：計画出来高 98% 実施出来高 95% (平成 26 年 10 月 1 日現在) (9) 工事監督員：建設部 土木課 工務係 岡崎 一係長